

2026年3月31日
株式会社三菱UFJ銀行

三菱化工機株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち}半沢 淳一）は、三菱化工機株式会社（代表取締役社長 ^{たなか としかず}田中 利一、以下「同社」）との間で、川崎製作所の建替資金を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション方式タームローン契約（実行可能期間付）（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本ローンは、グリーンローン原則に準拠している旨、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より第三者意見書を取得している「三菱UFJ銀行グリーン及びサステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク」（以下、「同フレームワーク」）に則って実行しています。

資金使途である川崎製作所の建替資金は、同フレームワークに基づいて、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認をしています。

同社は、老朽化が進む現工場の再整備を実施するとともに、同社グループが目指す姿を策定した「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」の実現を目指し、以下の効果を企図して今回の設備投資実施に至りました。

・「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」の実現

同社グループが目指す姿を策定した「三菱化工機グループ2050経営ビジョン」の実現のためには、カーボンニュートラル社会に寄与する新しい技術や製品の開発が不可欠であり、開発の拠点や新しい製品の製造拠点が必要となることから、本社・川崎製作所の全面的な再整備を行います。

・自然との共生と従業員エンゲージメントの向上

同社の経営ビジョンの実現には「自然との共生」の視点は必要不可欠であることから、就業時においても自然とのふれあいが可能な環境とします。外部の景観を楽しめるつくりとすることで、従業員の創造性やモチベーションを最大限に引き出し、リラックスした空間で良好なコミュニケーションを図ることが可能な、魅力あふれる職場環境の整備を行います。

・カーボンニュートラルの実現に向けた「ZEB Ready」建築

「SDGsの目標達成への取組」として、新たな各棟は省エネの推進及び創エネ技術を導入し、「ZEB Ready」認証取得を予定しており、将来的にはNearly ZEBの取得も視野に入れて、計画を実施します。

【本ローンの概要】

契約締結日	2026年3月31日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱 UFJ 銀行
組成金額	100億円
資金使途	川崎製作所建替資金

<プロジェクト詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
新工場建設プロジェクト (ZEB Ready 認証を取得予定 の建築物への投資・支出)	省エネルギーに関する事業



三菱化工機株式会社 川崎製作所 完成予想図

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上